

4章 日本の気象

日本の気象の特徴はどのような関係にあるだろう？

。陸と海のあたたまりやすさ

固体(金属) 液体
陸 ⇒ あたたまりやすく、冷えやすい
海 ⇒ あたたまりにくく、冷えにくい

海陸風 ⇒ 陸と海に生じる
温度差(気圧差)が原因で
ふく風

。海洋の影響

。冬 ⇒ シベリア気団が発達(寒冷・乾燥)
。夏 ⇒ 小笠原気団が発達(高温・湿潤)

。大気の動き

⇒ 緯度ごとに特徴的な風が吹く

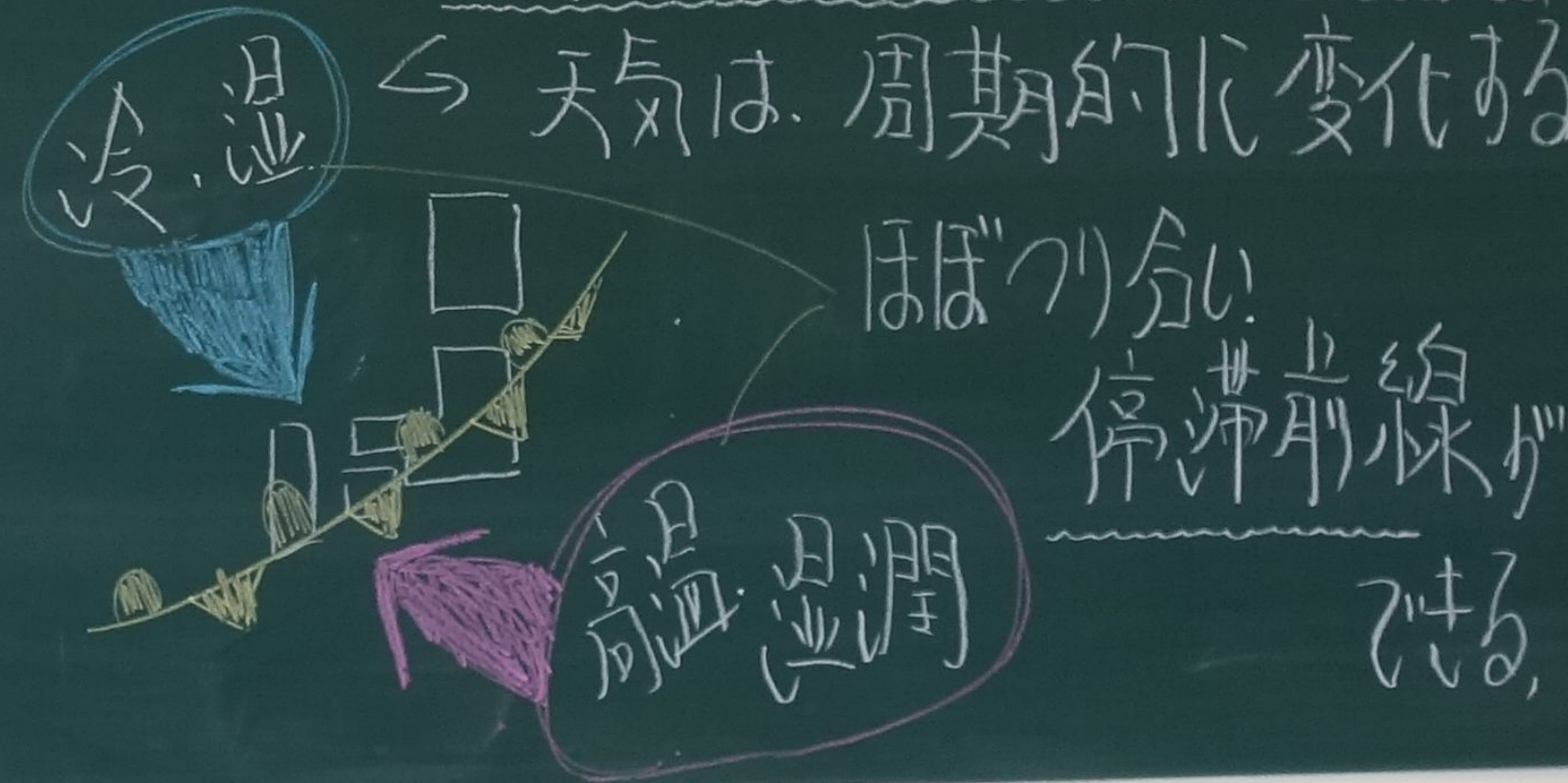
日本上空 ⇒ 偏西風

。日本の天気

。春 ⇒ 移動性高気圧と低気圧が
日本上空を西から東へ移動

。天気は、周期的に変化する

。秋 ⇒



。夏 ⇒ 小笠原気団の勢力が強まる

。台風 ⇒ 熱帯低気圧が発達
中心付近の最大風速 17.2m/秒

。秋 ⇒ 秋雨前線がでる。天気は

。冬 ⇒ 高気圧が
発達し、西高東低の
気圧配置になりやすい